

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年5月26日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	文学部文学科演劇学専攻
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2025年5月25日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
<b>留学先大学について</b>	
留学先国	アメリカ
留学先大学	カリフォルニア州立大学ロングビーチ校(日本語名) California State University, Long Beach(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2024年8月～2025年5月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: リベラルアーツ 現地言語での名称: Liberal arts  <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月下旬～12月下旬 2 学期: 1月下旬～5月下旬 3 学期: 4 学期:
学生数	38,000人
創立年	1949年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (1ドル) (1 現地通貨 = 150 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	交換留学のため授業料免除
宿舍費	10,400	円	二人部屋
食費	4852	円	210 ミール
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		73,000 円	Esim
現地交通費		円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)	500	円	シアトル・二泊三日
被服費		円	
医療費		130,000 円	ワクチン
保険費		300,000 円	形態: 明治大学および現地の保険
渡航旅費		260,000 円	JAL・直行便
ビザ申請費		50,000 円	
雑費	2000	円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	17,752 (=約 2,670,000 円)	約 810,000 円	
総計(A+B) ※円		約 348 万円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。



## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: CSULB 内の病院・Student Health Services ◎当日にも予約可能、ほぼ無料、先生がとても親切で優しい英語でゆっくり話してくれる)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: \_\_\_\_\_ )

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ロサンゼルスで大規模な火事が起きたときには外務省領事局公式 LINE の「たびレジ」から情報をチェックしていました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

ほとんど問題なし

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

Sony の海外対応 Visa カードを持っていきました。外出先では問題なく使えたのですが、現地の銀行口座がないと寮のランドリーを使うために必要なアプリが使えなかったため、到着後二週間で Chase 銀行を開設しました。口座には日本の親から wise という送金アプリで送金してもらいました。口座開設の際はネットで予約し、徒歩 30 分離れた支店で開設します。詳しくはネットで調べると日本語の説明も出てきますし、手続きは 10 分以内で終わるためとても簡単です。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

枕、夏用の薄い掛布団とシーツ(買うことも可能だが初日から必要、シーツはサイズに注意)、さとうのごはん、日本のお菓子(お土産としてはコロロと白い恋人が人気でした)、シリアル、日焼け止め  
基本的には徒歩 30 分ほど離れた場所にある Target というスーパーで日用雑貨は何でも調達できます。食品の値段は高めですが、日用雑貨は日本と同じくらいの価格帯であるため、スーツケースでは主に食品、化粧品を持って行き、日用雑貨は現地調達するのがおすすめです。服も安く買えます。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
27 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: 単位認定の審査会議はこれから行われるため何単位取得できるかはまだ分かりません。)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他(                    ) <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった: 一学期最低 12 単位必須、Beach XPprogram 下の授業は履修不可等		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
ART 227-01 History of Animation		アニメーションの歴史
科目設置学部・研究科	ART	
履修期間	秋	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面・講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 165 分が 1 回	
担当教授	Frank Gladstone	
授業内容	・60 人ほどのクラス ・アメリカのアニメーションの歴史とそれが現代社会に与える影響を学ぶ。	
試験・課題等	出席 25% 中間試験 25% 最終試験 25% 中間レポート 25% 毎回の課題なし 課題が少なく、レポートも短かったため楽な授業です。ただ授業の復習は必須でした。	
感想を自由記入	主にアメリカのアニメーションの歴史について学びました。映像を流し、重要なところで止めて解説してくれますが、正直聞き取れないところも多かったです。ただその内容が試験に出るため毎回録音しながら授業を受けていました。授業が約三時間と長いですが、アニメに興味があれば苦痛に感じることはないと思います。周りもアニメ好きなので発言が多くときには歓声が上がリ、空気感が楽しい授業でした。また日本のアニメについて学ぶ回もあり興味深かったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
THEA 113 Section18 Intro to Acting	演技初級
科目設置学部・研究科	Theatre Arts/Theatre
履修期間	秋
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面・実技(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に105分が2回
担当教授	Rich Hutchman
授業内容	・20人ほどのクラス ・演技を通じて自身や人間への理解を深める。
試験・課題等	授業参加 毎回の小ライティング パフォーマンス参加 指定された劇の観劇
感想を自由記入	授業の前半はレクのようなミニゲームを行い、後半は誰かと組んで劇をすることが多かったです。先生は陽気で親切な方で、質問をすれば分かりやすく教えてくれます。生徒からの人気も高いです。劇の発表も緊張はしましたが、みんな温かく見守ってくれていたためつらいと思うことはありませんでした。また劇といっても短くユニークなお題が出されるので活動そのものも楽しかったです。ほとんど課題もなく、ライティングに関しても1センテンス書けば満点をくれるため全く負担になりませんでした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
SOC 100-04 Principal of Sociology	社会学基礎
科目設置学部・研究科	Sociology
履修期間	秋
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面・講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Ryan Howard
授業内容	・30人ほどのクラス ・社会学の基礎となる概念を学ぶ
試験・課題等	・小クイズ ・小ライティング ・出席 ・最終試験
感想を自由記入	社会学の授業ならこの教授がおすすめです。教授の英語は早く、録音して復習する必要はありましたが、ライティング量も少なく、テストはオンラインだったため楽でした。また、クイズは配布されるスライドから出題されます。授業は基礎的な内容なのでこれから社会学を学んでみたいという人におすすめです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
CDFS 211 Teaching Young Children	子供教授法
科目設置学部・研究科	Department of Family and Consumer Science
履修期間	秋
単位数	3
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面・講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 1 回
担当教授	Maria Wendt M.S.
授業内容	子供をサポートする先生としての役割や、子供の学習に効果的な指導ガイダンスの作り方を学ぶ。
試験・課題等	小ライティング 中間・最終クイズ 最終プレゼンテーション 最終レポート
感想を自由記入	二児のお母さんでもある教授が可愛らしくて優しい方で、また子供好きの生徒が多いただけありクラスの雰囲気も和やかでした。子供にとって効果的な学びの環境の築き方を学ぶことができる興味深い授業です。出席の確認がなくテストもオンラインなため楽単ですが、注意点として授業時間が少ないため明治大学の学部によっては単位認定の条件に達しないことがあります。私の場合、自分の興味に合っていたためこの授業を取りましたが、文学部の条件に達しないためこの授業の単位は認定されません。しかし、それでも取っていてよかったと思える授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
WGSS 101 Gender, Race, Sex, and the Body	ジェンダー論
科目設置学部・研究科	WGSS
履修期間	春
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面・講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Dr. Mariam Youssef
授業内容	・四十人ほどのクラス ・女性のジェンダー的役割やセクシュアリティ、健康など、ジェンダー論の基礎的な内容を学ぶ。
試験・課題等	授業毎のリーディングとそれに関するクイズ 毎週のライティング いくつかのレポート 最終試験
感想を自由記入	とても気さくな教授で、冗談をまじえながら楽しく授業をしてくださいました。課題としては毎回リーディングに関する小ライティングがありますが、文法がどんなに間違っても内容が大体あっていれば満点をくれます。また、ほぼ毎週2~4ページくらいのライティングがあります。課題は全体的に簡単だけれど少し量が多いかなという印象です。ただ内容は基礎的なもので、ジェンダー論に触れたことがなかった私にはとても面白く感じられました。教授が最終テストの前にテストに出題される問題を教えてくれるため勉強もしやすいです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
IST100 sention 01 Global Citizenship	地球市民論
科目設置学部・研究科	International Studies
履修期間	春
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面・講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Graham Odell
授業内容	・30人ほどのクラス 個人の行動が社会全体にどのような影響を与えるか、そのことを踏まえて私たちがどのような意識を持つべきなのかということを学ぶ。
試験・課題等	出席 授業毎のリーディングとそれに対するコメントを書く 月一回ほどのクラス内のグループディスカッションとそれに関するライティング クイズ(オンライン) ライティング プレゼンテーション(録音して提出) 最終の授業内エクササイズ
感想を自由記入	授業の構成がよく練られており、生徒に最大限学びを与えようとする熱意が感じられる先生でした。その分課題は多かったのですが、その内容が授業と直結しているため予習に使えますし、慣れれば週末までには余裕をもって終わるようになります。内容は基礎的です。また、谷崎潤一郎の「痴人の愛」が教科書として使われるため、その内容に対する現地生徒の反応を見ることも楽しかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
ANTH 120 Anthropology	文化人類学
科目設置学部・研究科	Antropology
履修期間	春
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Steven Rousso-Schindler
授業内容	文化人類学の基礎となる概念を学ぶ。
試験・課題等	試験三回
感想を自由記入	毎回映画やドキュメンタリーを使いながら授業をします。教授が書いてと指示したところがテストに出るのですが、ゆっくり発言してくれていても全然ノートが追いつかなかったため録音して復習していました。ただ授業中もメモを取ることに精一杯であり楽しむことができませんでした。試験は筆記で対面です。しっかりと準備をすれば単位は十分取れます。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
TRST 201-02 Meaning in Transit	翻訳学
科目設置学部・研究科	TRST
履修期間	春
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面・講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Alessandra Balzani
授業内容	翻訳とはどのような行為なのか、また翻訳の歴史について学ぶ
試験・課題等	出席 テスト 中間ライティング 最終ライティング 最終ライティングに関連したプレゼンテーション
感想を自由記入	教授がイタリア人で留学生である私をととても気遣ってくれて、成績もやさしめにつけてくれたと思います。授業ではディスカッションはほぼありません。課題のレポートはかなり文字数が多いレポートなのではじめは圧倒されました。しかしテーマは自由で、先生が一人一人の資料探しなどをサポートしてくれるため思っていたほど辛くはなく楽しくこなすことができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
JOUR 104 Social Media Communication	ソーシャルメディアコミュニケーション
科目設置学部・研究科	JOUR
履修期間	春
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンライン・講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に100分が1回
担当教授	Isis Roberts
授業内容	現代のソーシャルメディア(インスタグラムなど)が個人に与える影響について学び、それらとの付き合い方について考える。
試験・課題等	クイズ(オンライン) SNSに関する短いニュース記事を読み、それに対するコメントを threads に投稿する。 有名人一人を選び、その人物の SNS を分析する SNS を使った情報発信キャンペーン など 試験(オンライン)
感想を自由記入	オンライン授業は授業としての面白さが半減してしまいがちですが、Isis 教授はジャーナリストとして活躍しており、魅力的な映像の撮り方、話し方を熟知しているため、まるで youtube を見ているかのような面白い授業でした。また先生の英語が綺麗でわかりやすいため英語学習に最適です。課題も易しく、自分で投稿を作ることもあるので楽しかったです。

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。  
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。  
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	情報集め(留学に関する書類を読む)
	4月～7月	情報集め(座談会、説明会、個人相談参加)
	8月～9月	TOEFL 一回目
	10月～12月	TOEFL 二回目、出願
留学開始年	1月～3月	業務スーパー・ジャパンドリーム奨学金応募
	4月～7月	ビザの準備、ワクチン接種、Jasso 奨学金応募、航空券購入
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留學生活全般等について、アドバイスを記入してください。

＜留学先を選んだ理由＞

私がこの留学先を選んだ理由は天気が良好であること、また演劇の授業が充実していたことです。留学先を選ぶにあたり天気は意外と重要です。ロサンゼルスは年間を通して温暖で湿気も少なく(冬は朝晩冷え込むためダウンジャケットが必要です)、雨も一度くらいしか降りませんでした。LAX 空港を出たときに、日差しが強いにもかかわらず風が冷たくて快適であることに驚いたことをよく覚えています。留学先では苦しいことや不安なこともあると思いますが、快晴の中散歩をするとまあ何とかなるかと思えてきます。また、私の偏見を述べると、現地の人々も陽気で割と適当、課題は後回しだー！みたいな人が多いのですが、おそらく天気が常によく、かつビーチが近くて遊ぶ環境があるからでしょう。知らない人に気軽に話しかけたり、店員さんと世間話をする文化も健在で、また多くの人がすれ違う時にニコツとしてくれます。演劇の授業を取ってみたいと思いこの学校を選んだことも理由の一つでしたが、残念ながら文学部の単位認定の条件が合わずほとんどとることができませんでした。単位認定の条件は意外と落とし穴なので一度明治の所属学部を確認してみるといいと思います。

＜奨学金について＞

私は業務スーパージャパンドリーム財団奨学金、Jasso 奨学金、明治大学奨学金に応募し、結果業務スーパーの奨学金は落ちてしまい、その他二つの奨学金で留学しました。業務スーパー奨学金は 200 万円返済不要の奨学金であるため、是非狙うことをお勧めします。当時の条件には GPA も含まれていたため、成績維持は必須です。ただとても倍率が高い奨学金なため、落ちてしまってもあまり落ち込まず、ぜひ Jasso に申し込んでください。この奨学金は申し込めばほとんどの学生が取れる可能性がある奨学金なので、大学からの情報をこまめにチェックして、申し込みのタイミングを逃さないように気を付ければ大丈夫です。

これから留学先を考え始める方の中には、留学先が多すぎてどこにしようか迷っている方もいると思います。CSULB への留学はあまり大学の勉強だけに時間を取られることなく、その他の活動にも力を入れることができるということが特徴です。留学生の中には旅行に行きまくっている人がいたり、クラブ活動に専念する人がいたり、語学の勉強に集中する人がいたり、それぞれが自由な時間を満喫していました。勉強のほかに自分のやりたいことがある人にはとてもおすすすめな学校です。ぜひ候補として考えてみてください！